

# Good Job!! Nagasaki



今日のグッジョブ  
[スポーツ振興課]

スポーツで長崎を元気に!



スポーツが大好きで元気あふれる職員とV・ファーレン長崎のマスコット、ヴィヴィくん。左から4番目が井上課長

平成29年3月撮影



じゅうらくしろうじ  
十楽昇侍さん

2020年東京オリンピック・パラリンピックにおけるホストタウン登録(長崎県の相手国はベトナム)を契機に、人・経済・文化のつながりを強化するための交流事業に取り組み、地域の活性化につなげていきたいと考えています



みやけりょういち  
三宅亮一さん

V・ファーレン長崎への支援や地域スポーツを活発化し県民のスポーツ実施率の向上につなげる活動を行っています。いつでも、どこでも、だれでも、気軽にスポーツに親しめる環境をつくっていきたいです

スポーツで元気な地域づくりをめざしてがんばる姿にGood Job!!

平成19年に誕生した県民体操『がんばらんば体操』



市町や関係団体等との調整業務などのデスクワークのほか、県内の総合型地域スポーツクラブ等を巡回訪問し、育成支援なども行っています

## スポーツに親しむ環境と地域のにぎわいづくり

スポーツ振興課では、『県民総スポーツの振興』『スポーツツーリズムの推進』により、生涯スポーツ社会の実現とスポーツによる地域づくり・地域活性化を進めています。

『県民総スポーツの振興』の取組の一つ、ながさき県民総スポーツ祭は、子どもから高齢者まで誰もが参加できる大会で、毎年11月の県民スポーツ月間に開催。昨年は42の競技と21のレクリエーション大会が県内各地で行われました。また、年齢や競技レベルにかかわらず誰でも参加できる総合型地域スポーツクラブは県内に35クラブ(平成29年3月16日現在)あり、その育成支援も行っています。井上課長は「スポーツは健康増進につながるだけでなく、いろんな方と交流できます。県民の皆さんにもぜひ総合型地域スポーツクラブに入会し、スポーツを楽しんでほしいです。」と呼びかけています。

さらに、『スポーツツーリズムの推進』のために、県内でのスポーツ大会・合宿の誘致、V・ファーレン長崎の支援などのほか、2019年開催のラグビーワールドカップや2020年の東京オリンピック・パラリンピックの事前キャンプの誘致にも力を入れています。

近年、国体やねりんピックなどが県内で開催されたことで、県民の皆さんのスポーツへの関心が高まっています。「スポーツで長崎を元気に」を合言葉に、職員一同パワー全開で頑張っています。

県では、県民の皆さんの健康と体力を増進し、地域の活力を創出するため、気軽にスポーツに親しめる環境づくりに取り組んでいます。

また、スポーツ大会や合宿を誘致することにより、スポーツの振興に加え、地域の活性化やにぎわいづくりにもつなげていきます。



長崎県知事 中村法道